



福井労働局発表  
平成30年5月25日（金）

福井労働局職業安定部職業対策課

課長 森下 歩  
課長補佐 谷口 敏樹  
地方障害者雇用担当官 翠(みどり) 美香  
電話 0776 (26) 8613 内線 (5227)

## ハローワークを通じた障害者の就職件数が2年ぶりに増加

### <平成29年度・障害者の職業紹介状況等>

福井労働局では、県内ハローワークにおける平成29年度の障害者の職業紹介状況をまとめましたので、公表します。

障害者の就職件数は、前年度の788件から伸び、796件（対前年度比1.0%増）となりました。

また、就職率については66.6%（同0.1ポイント減）と減少したものの全国2位の高い水準となりました。

### ポ イ ン ト

- 新規求職申込件数は 1,195件で、対前年度比 14件、1.2%の増。  
また就職件数は796件で、同 8 件、1.0%の増。
- 新規求職申込件数は、身体障害者、知的障害者及び精神障害者のいずれも増加し、就職件数では、知的障害者が増加した。
- 就職率（就職件数／新規求職申込件数）は66.6%で対前年度比0.1ポイント減少した。

	就職件数	対前年度（前年度比）	就職率	対前年度（前年比）
身体障害者	219件	3件減（1.4%減）	58.1%	59.5%（1.4ポイント減）
知的障害者	150件	24件増（19.0%増）	78.5%	68.9%（9.6ポイント増）
精神障害者	378件	3件減（0.8%減）	69.6%	71.2%（1.6ポイント減）
その他の障害者	49件	10件減（16.9%減）	58.3%	65.6%（7.3ポイント減）
合計	796件	8件増（1.0%増）	66.6%	66.7%（0.1ポイント減）

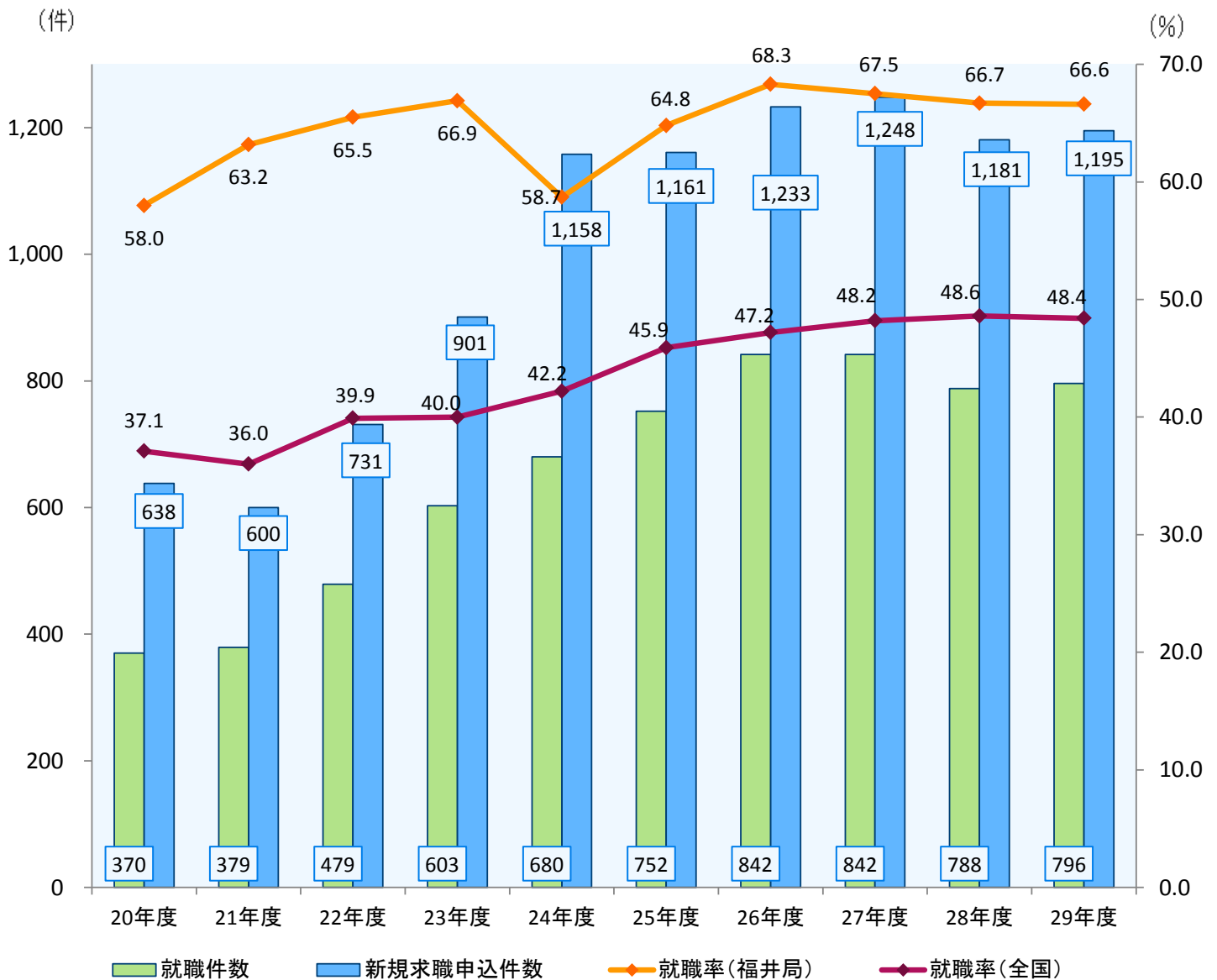
1 求職者・就職者・就職率の状況

(表一)

	①新規求職申込件数		②有効求職者数		③就職件数		④就職率		全国の就職率
		前年度比		前年度比		前年度比	(③/①)	前年度差	
20年度	638	▲ 9.8	525	6.1	370	▲ 13.3	58.0	▲ 5.8	37.1
21年度	600	▲ 6.0	459	▲ 12.6	379	2.4	63.2	5.2	36.0
22年度	731	21.8	485	5.7	479	26.4	65.5	2.3	39.9
23年度	901	23.3	567	16.9	603	25.9	66.9	1.4	40.0
24年度	1,158	28.5	832	46.7	680	12.8	58.7	▲ 8.2	42.2
25年度	1,161	0.3	1,027	23.4	752	10.6	64.8	6.1	45.9
26年度	1,233	6.2	1,102	7.3	842	12.0	68.3	3.5	47.2
27年度	1,248	1.2	1,237	12.3	842	0.0	67.5	▲ 0.8	48.2
28年度	1,181	▲ 5.4	1,289	4.2	788	▲ 6.4	66.7	▲ 0.7	48.6
29年度	1,195	1.2	1,412	9.5	796	1.0	66.6	▲ 0.1	48.4

※新規求職申込件数及び就職件数は年度(期間)内の累計、有効求職者数は年度(期間)末時点の数値

図一 障害者の年度別就職・新規求職申込件数・就職率の推移

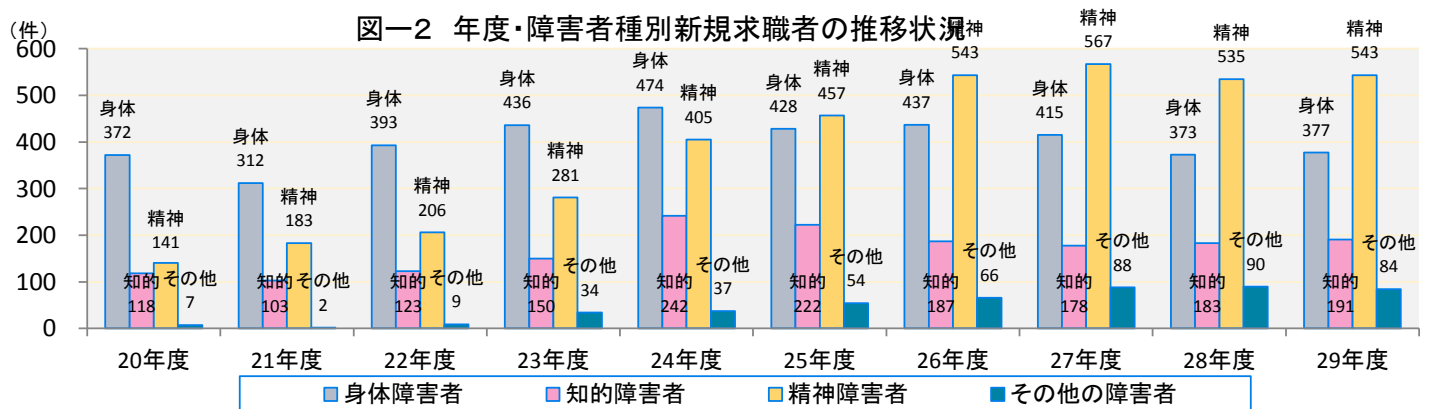


## 2 障害種別新規求職申込件数の状況

(表-2)

	新規求職申込件数		身体障害者		知的障害者		精神障害者		その他の障害者	
	前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比	
20年度	638	▲ 2.4	372	▲ 8.4	118	1.7	141	7.6	7	600.0
21年度	600	▲ 6.0	312	▲ 16.1	103	▲ 12.7	183	29.8	2	▲ 71.4
22年度	731	21.8	393	26.0	123	19.4	206	12.6	9	350.0
23年度	901	23.3	436	10.9	150	22.0	281	36.4	34	277.8
24年度	1,158	28.5	474	8.7	242	61.3	405	44.1	37	8.8
25年度	1,161	0.3	428	▲ 9.7	222	▲ 8.3	457	12.8	54	45.9
26年度	1,233	6.2	437	2.1	187	▲ 15.8	543	18.8	66	22.2
27年度	1,248	1.2	415	▲ 5.0	178	▲ 4.8	567	4.4	88	33.3
28年度	1,181	▲ 5.4	373	▲ 10.1	183	2.8	535	▲ 5.6	90	2.3
29年度	1,195	1.2	377	1.1	191	4.4	543	1.5	84	▲ 6.7

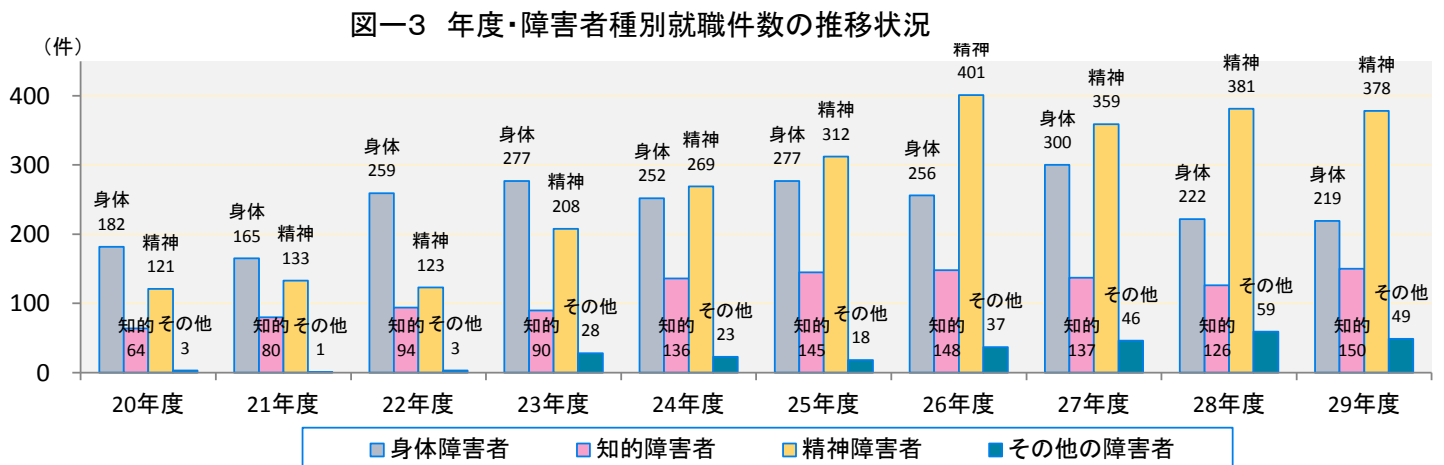
※その他の障害者は、発達障害、難病患者、高次脳機能障害の者



## 3 障害種別就職件数の状況

(表-3)

	就職件数		身体障害者		知的障害者		精神障害者		その他の障害者	
	前年度比		前年度比		前年度比		前年度比		前年度比	
20年度	370	▲ 11.3	182	▲ 24.2	64	▲ 39.0	121	68.1	3	
21年度	379	2.4	165	▲ 9.3	80	25.0	133	9.9	1	▲ 66.7
22年度	479	26.4	259	57.0	94	17.5	123	▲ 7.5	3	200.0
23年度	603	25.9	277	6.9	90	▲ 4.3	208	69.1	28	833.3
24年度	680	12.8	252	▲ 9.0	136	51.1	269	29.3	23	▲ 17.9
25年度	752	10.6	277	9.9	145	6.6	312	16.0	18	▲ 21.7
26年度	842	12.0	256	▲ 7.6	148	2.1	401	28.5	37	105.6
27年度	842	0.0	300	17.2	137	▲ 7.4	359	▲ 10.5	46	24.3
28年度	788	▲ 6.4	222	▲ 26.0	126	▲ 8.0	381	6.1	59	28.3
29年度	796	1.0	219	▲ 1.4	150	19.0	378	▲ 0.8	49	▲ 16.9

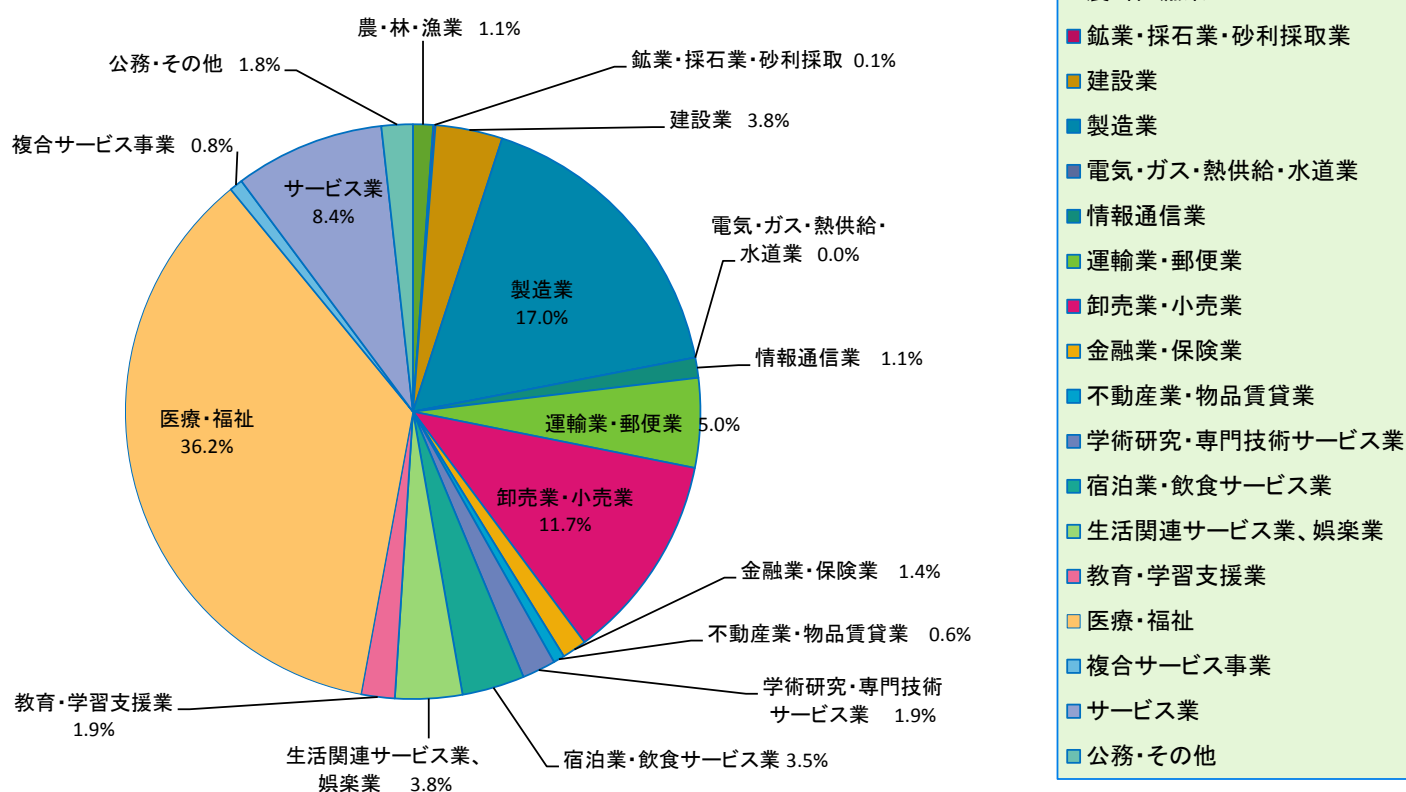


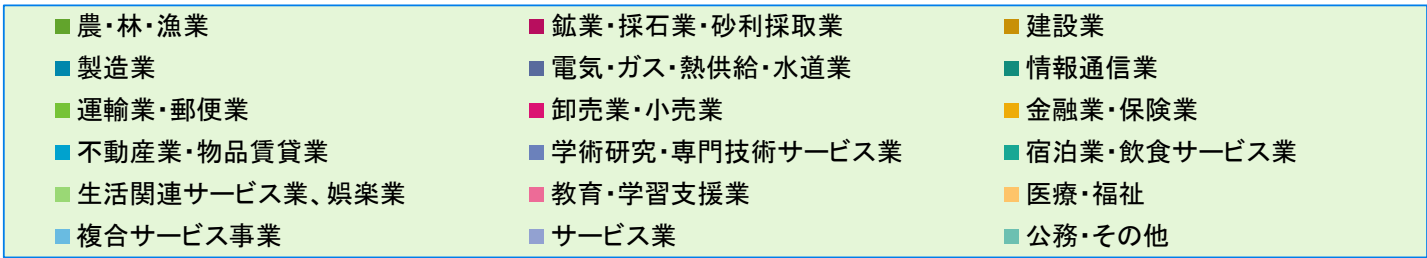
#### 4 産業・障害種別就職件数の状況

(表-4)

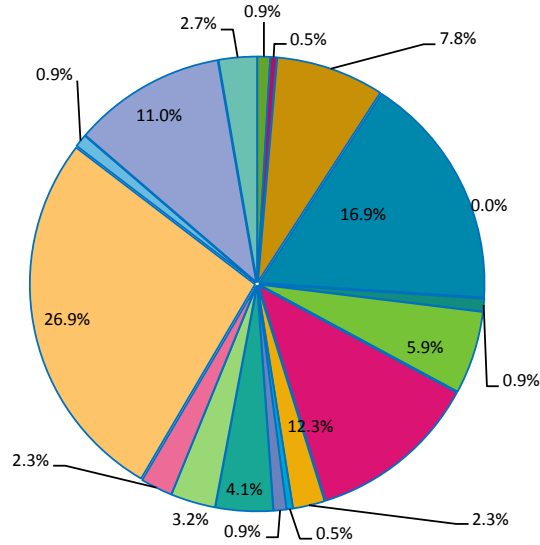
産業別	就職者数		身体 障害者	知的 障害者	精神 障害者	その他の 障害者
		構成比				
農・林・漁業	9	1.1	2	1	5	1
鉱業・採石業・砂利採取業	1	0.1	1	0	0	0
建設業	30	3.8	17	2	9	2
製造業	135	17.0	37	39	52	7
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0.0	0	0	0	0
情報通信業	9	1.1	2	0	5	2
運輸業・郵便業	40	5.0	13	10	16	1
卸売業・小売業	93	11.7	27	19	39	8
金融業・保険業	11	1.4	5	0	6	0
不動産業・物品賃貸業	5	0.6	1	1	3	0
学術研究・専門技術サービス業	15	1.9	2	1	11	1
宿泊業・飲食サービス業	28	3.5	9	6	11	2
生活関連サービス業、娯楽業	30	3.8	7	4	17	2
教育・学習支援業	15	1.9	5	1	8	1
医療・福祉	288	36.2	59	60	153	16
複合サービス事業	6	0.8	2	1	2	1
サービス業	67	8.4	24	5	34	4
公務・その他	14	1.8	6	0	7	1
合 計	796	100.0	219	150	378	49

図-4 産業別就職状況

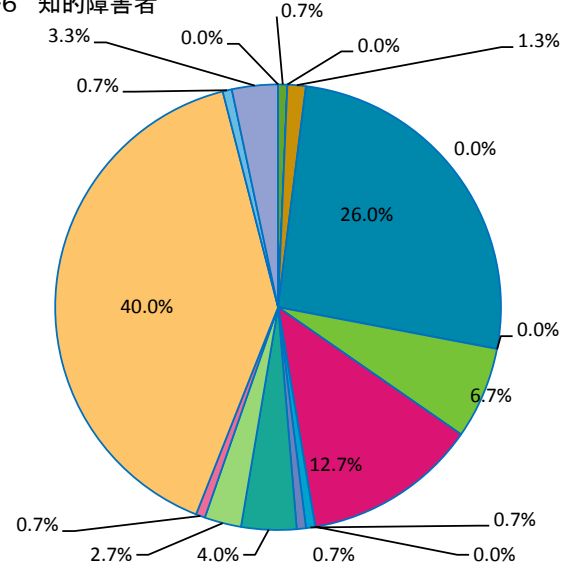




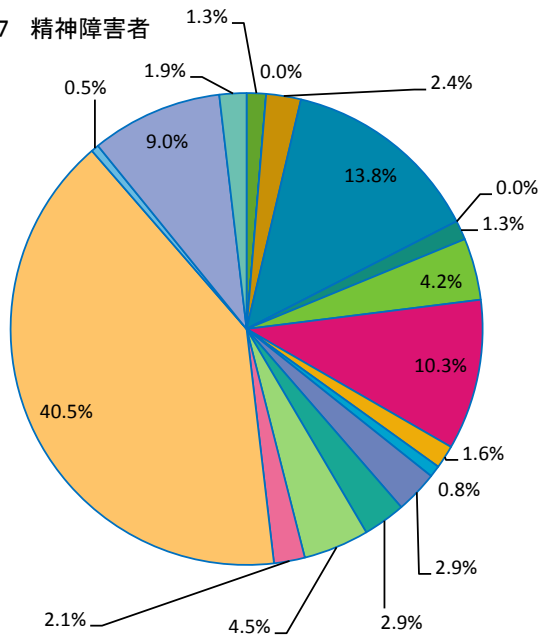
図一五 身体障害者



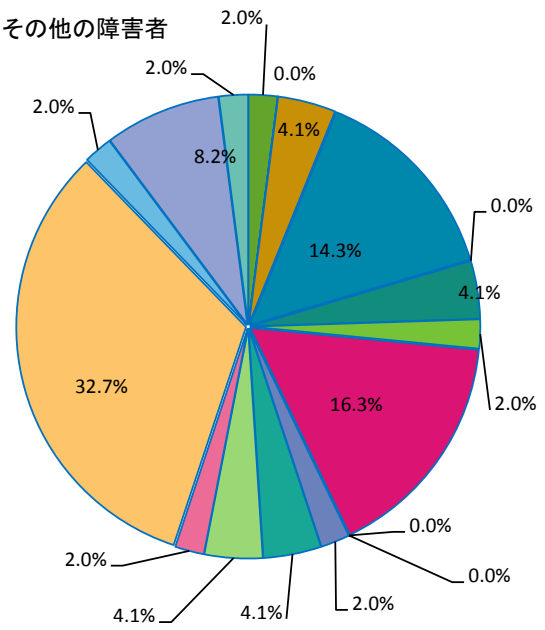
図一六 知的障害者



図一七 精神障害者



図一八 その他の障害者



【産業別にみたときの特徴】

○ 産業別では、「医療・福祉」(288件、36.2%)、「製造業」(135件、17.0%)、「卸売業・小売業」(93件、11.7%)における就職件数が多く、障害種別にみた場合も同様の状況となっている。(図一四、五、六、七、八参照)

5 職業・障害種別就職件数の状況

(表-5)

職業別	就職者数					
	構成比	身体障害者	知的障害者	精神障害者	その他の障害者	
管理的職業	0	0.0	0	0	0	0
専門的・技術的・管理的職業	30	3.8	13	0	14	3
事務的職業	130	16.3	45	7	65	13
販売の職業	39	4.9	12	8	17	2
サービスの職業	80	10.1	20	11	41	8
保安の職業	11	1.4	7	1	3	0
農林漁業の職業	40	5.0	5	7	22	6
生産工程の職業	155	19.5	37	44	69	5
輸送・機械運転の職業	29	3.6	16	1	12	0
建設・採掘の職業	10	1.3	5	1	3	1
運搬・清掃・包装等の職業	272	34.2	59	70	132	11
分類不能の職業	0	0.0	0	0	0	0
合計	796	100.0	219	150	378	49

【職業別にみたときの特徴】

○職業別では、「運搬・清掃・包装等の職業」(272件、34.2%)の割合が大きく、「生産工程の職業」(155件、19.5%)、「事務的職業」(130件、16.3%)、「サービスの職業」(80件、10.1%)が続いている。

○障害種別でみると、身体障害者は「運搬・清掃・包装等の職業」(26.9%)、次いで「事務的職業」(20.5%)、「生産工程の職業」(16.9%)となっている。知的障害者は「運搬・清掃・包装等の職業」(46.7%)、「生産工程の職業」(29.3%)、「サービスの職業」(7.3%)となっている。精神障害者は「運搬・清掃・包装等の職業」(34.9%)、「生産工程の職業」(18.3%)、「事務的職業」(17.2%)となっている。

図-8 職業別就職状況

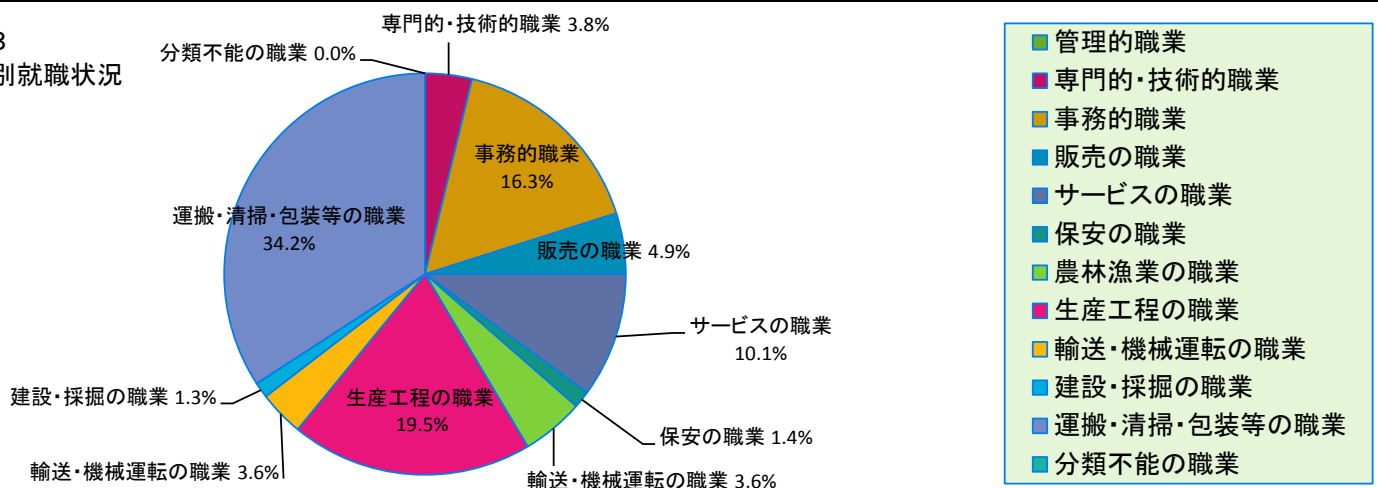


図-9 身体障害者

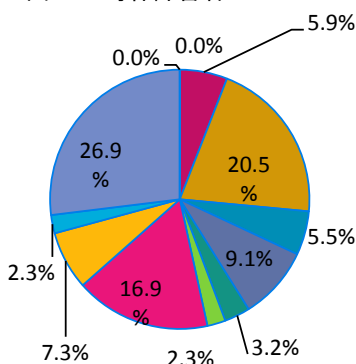


図-10 知的障害者

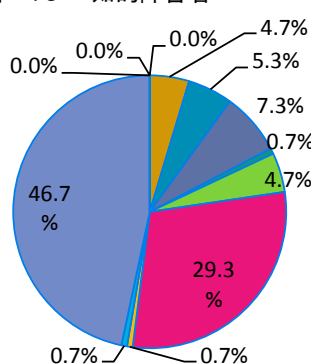


図-11 精神障害者

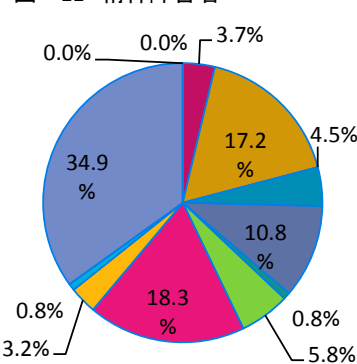
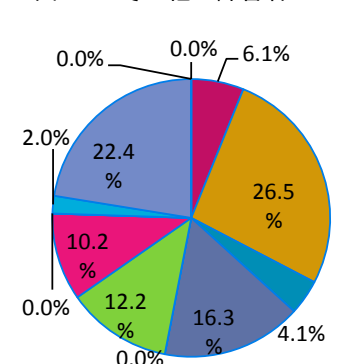


図-12 その他の障害者



## 6 解雇者数の推移(表-6)

年 度	解雇数		障害種別				
	年度計	上半期	下半期	身体障害者	知的障害者	精神障害者	その他の障害
平成20年度	24	7	17	19	4	1	0
平成21年度	15	5	10	13	1	1	0
平成22年度	16	7	9	13	2	1	0
平成23年度	10	5	5	8	2	0	0
平成24年度	37	27	10	17	17	3	0
平成25年度	11	9	2	7	3	1	0
平成26年度	18	10	8	15	3	0	0
平成27年度	10	7	3	1	8	1	0
平成28年度	2	1	1	0	0	2	0
平成29年度	37	5	32	6	25	6	0

## 7 理由別解雇者数

(表-7)

		事業廃止	事業縮小	その他	計	
平成29年	4月	0	0	0	0	
	5月	0	0	0	0	
	6月	1	0	0	1	
	7月	0	4	0	4	
	8月	0	0	0	0	
	9月	0	0	0	0	
	10月	1	0	0	1	
	11月	0	27	0	27	
	12月	0	0	0	0	
	平成30年	1月	2	0	0	2
		2月	1	1	0	2
		3月	0	0	0	0
年 度 計		5	32	0	37	